

伊藤ハムはユニセフを支援します

NEWSRELEASE

平成 24 年 12 月 3 日

「タンザニア支援プロジェクト」実施のお知らせ

伊藤ハム株式会社は、本年も「伊藤ハム タンザニア支援プロジェクト」を実施いたします。
 今年で5年目を迎えるこのプロジェクトは、当社が平成20年に創業80周年を迎えたことに感謝の意を込めて開始したもので、公益財団法人 日本ユニセフ協会（東京都港区 会長：赤松良子）を通じ、タンザニア連合共和国ザンジバルの5歳未満の子どもたち約20万人を対象としたユニセフ・タンザニア事務所の栄養事業を支援する活動です。

このプロジェクトは、これまでの4年間で合計7,435万2,039円を寄付することができ、当初予定しておりました寄付金額がほぼ倍に達したことで、支援対象者や対象保健施設を広げることができました。

5年目となる本年度も平成25年1月1日から2月28日の2ヵ月間、1パックにつき2円を対象商品の販売数量に応じて日本ユニセフ協会へ寄付いたします。

当社は、お客様の善意をタンザニアの子どもたちに贈る「タンザニア支援プロジェクト」を通して、より一層の社会貢献活動の拡大を図ってまいります。

- 【プロジェクト名】 「タンザニア支援プロジェクト」
- 【プロジェクト概要】 ユニセフ・タンザニア事務所が実施する「タンザニア・ザンジバルにおける急性栄養不良対策への総合的アプローチ」事業を支援します。
- 【募 金 金 額】 対象商品の販売数量に応じて、1パックにつき2円を日本ユニセフ協会に寄付します。
- 【実 施 期 間】 平成25年1月1日（火）～ 2月28日（木）
- 【対 象 商 品】 ポークピッツ90g・90g×2、チーズイン90g・90g×2



【お客様のお問い合わせ先】
 お客様相談室
 フリーダイヤル 0120-01-1186
 メールアドレス info@itoham.co.jp

【マスコミの方のお問い合わせ先】
 広報・IR部 広報室
 入江 / 綿貫
 Tel 0798-66-1231
 Fax 0798-66-8611

補足資料

【支援内容】

寄付は、ザンジバルで急性栄養不良で命の危険に晒される5歳未満児の数を減らすため、子どもの治療用ミルクや栄養補助食品の提供だけでなく、医療スタッフや地域ボランティアの育成を含む治療環境の整備などにも充てられています。

このプロジェクトの最終目標は、モノや金銭の提供ではありません。タンザニアの人々が自立し、自分たちの力で栄養不良問題に立ち向かっていく体制作りです。

①治療用ミルク



②栄養補助食品



④子どもの上腕部を測るメジャー
栄養状態をチェックします

③医療スタッフの研修の様子



【支援後のザンジバル】

ユニセフと現地政府とのパートナーシップのもと、栄養に関する政策面での優先度を高めるため総合的な急性栄養不良管理のための作業部会の設立、重度の急性栄養不良の早期診断や適切な治療を行うため、ヘルスワーカーへの研修、地域ボランティアへの研修、治療用栄養物資の提供、総合的な急性栄養不良管理のための国のガイドラインの策定などの環境・体制作りをすすめました。



「地域の人々が栄養不良問題を認識するようになった」と話すモトロー医師



薬品とともに栄養改善の食料が豊富に在庫管理されている（マクンデユチ病院）



「支援が病院スタッフのモチベーションを高めている」と話すウエテ病院のスタッフ

【寄付金増加により平成22年より支援規模拡大しています】

- ①支援対象となる子どもの人数を拡大しました（2歳未満児2万人から5歳未満児20万人に）
- ②治療用食品の提供数を増やしました
- ③支援対象を中核8病院から居住地に隣接する全保健施設150箇所に拡大しました